

# 第19回日本骨粗鬆症学会

開催日時	2017年10月20日～10月22日
会場	大阪国際会議場「グランキューブ大阪」
メインテーマ	生活習慣病としての骨粗鬆症
参加人数	3686人
特別講演	1～5テーマ: 1「産婦人科医から見た骨粗鬆症診療」 大阪市立大学大学院医学研究科先生女性生涯医学 古山将康先生、 2「骨粗鬆症性椎体骨折受傷後早期予後予測と治療的介入」大阪市立大学医学部整形外科 中村 博亮先生、他
海外特別講演 海外招待講演	3テーマ:「Vascular calcifications and bone turnover」Manhes Hospital and INSERM U970, Paris, France. Dr. Gérard M. London他
骨粗鬆症認定医・ 骨粗鬆症マネージャー向け企画	「よくわかるシリーズ」:7シリーズ 「マネージャーレクチャーコース」(リエゾンサービスコース)
シンポジウム	1～12企画。1:「糖尿病の皮質骨骨粗鬆症」元山宏華先生、4:「スクレロステイン」今西康雄先生、7:「CKD 合併骨粗鬆症患者における骨吸収抑制薬の有用性と注意すべき点」稲葉雅章先生など
一般演題	535演題: 内訳 口演384題、ポスター発表151題
セミナー	モーニングセミナー:2題 ランcheonセミナー:17題 イブニングセミナー:3題 稲葉雅章先生、森克仁先生、他